

特 許 紹 介

本特許は、本技報内で紹介した新型BEVに搭載のe-Axleに関するものである。

1. 動力伝達装置

(Fig. 1)

出願番号 : 特願2024-540304

出願日 : 2023.6.28

特許番号 : 特許第7713111号

登録日 : 2025.7.15

発明の名称 : 動力伝達装置

発明者 : 土田 晃

【発明の概要】

動力伝達装置において、エアブリーザ室やオイルキャッチタンクの設置は軸の配置に制約を与え、浸す必要のない軸まで油溜めに浸かってしまい、抵抗が増大し、動力伝達効率が低下するという課題がある。

本発明の動力伝達装置では、エアブリーザ室10bを第3軸23の上方且つ近傍に設け、第3軸23のギアが掻き上げた油を溜めるオイルキャッチタンク10cを第1軸21の上方且つ近傍に設け、オイルガイド10dを第2軸22の上方に設け、第2軸22を、第1軸21の軸線A1及び第3軸23の軸線A3より高い位置に配置する。

これにより、第1軸及び第3軸間のケース内上部の空間であって、油溜め外の位置に第2軸を設けているため、第2軸が油溜めに浸かる配置となる場合と比べて軸の攪拌抵抗が減少し、油溜めにおける軸の攪拌抵抗を改善できる。

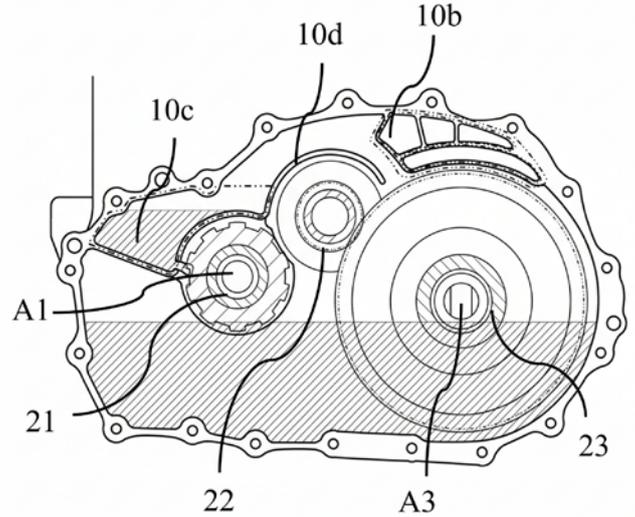


Fig. 1